



ひがしかぐら

こんにちは

議会だより です

NO.87

ひがしかぐら



かぐらっき

主な内容

第3回定例会 ● 平成27年9月16日～17日

- ・一般質問 8名 …P.2～P.10
- ・決算審査特別委員会 …P.11
- ・町行政報告・教育行政報告 …P.14
- ・主な議案・臨時会・意見書・議会の動き …P.15
- ・常任委員会活動報告 …P.16



渡辺 一志 議員

- 1 東神楽町高齢者事業団への支援と施設改善を

伊藤 一乗 議員

- 1 東神楽交番設置に伴う東聖・ひじり野地区の防犯対策は
- 2 東神楽町の小・中学校における教育教材・タブレットの導入状況は



大門 登 議員

- 1 デマンド交通の促進について
- 2 花のまちづくり条例の進捗状況と今後の町政について
- 3 夏まつりについて

窪田 功 議員

- 1 ひじり野の道路に対して速度規制を
- 2 高校生のバス通学費に対しての補助金について



山口千春 議員

- 1 やはり期日前投票所をひじり野地区に設置する必要がある
- 2 賞罰及び賠償審査委員会の結論は
- 3 町政続行の意思について
- 4 教育上の諸問題、文科省通知について町の対応及び見解は

森國孝芳 議員

- 1 公園施設の整備について
- 2 町補助金の取り扱いについて
- 3 農業振興対策について
- 4 敗訴にかかる再発防止及び賠償金について

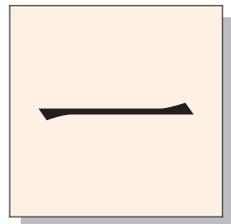


中屋豊孝 議員

- 1 スプレー缶・ボンベ回収方法の東神楽町の考えは
- 2 プレミアム商品券の経済効果をお聞かせ下さい
- 3 ひじり野地区にバスセンターの設置を
- 4 国営緊急農地再編整備事業の進行状況について

生出 栄 議員

- 1 社会福祉関係について
- 2 米どころ日本一の北海道を日指しての一員、東神楽を
- 3 町長は解決済みの事件と言うが



質問・答弁は要約されています。議会だよりでは質問の内容を要約して載せております。質問全文については、スペースの都合から載せることができませんが、詳しく知りたい方は、東神楽町議会事務局とふれあい交流館に会議録が置いてありますので、どうぞご利用ください。

第3回定例会では
8人が一般質問しました。

渡辺 一志 議員

問 東神楽町高齢者事業団への支援と施設改善を

答 町としてできる支援をしていきます



質問 東神楽町高齢者事業団は平成6年に発足し、22年目を迎えました。

設立当初の目的に沿って公園や花壇の維持管理や、企業・個人の委託に応じて活動をしてきております。

花の町・環境美化を推進する町にとつて、また高齢化が進む町民にとつてもかけがえのない組織であると考えらるならば、更なる理解と支援をするべきであると思えます。

又、事務所として使用している公園管理事務所の便所を洋式に改修できないのでしょうか。

町長答弁 設立から22年目を迎え、その間高齢者の方にライフスタイルに合わせた就業を提供するとともに、社会参加を通じて高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と社会福祉の向上や地域の活性化に大きく貢献頂いております。

町は事務局運営費として30万円の補助金、公園の環境整備、公共施設の管理業務や町内公共花壇の植栽・管理など業務を委託しています。

今後も高齢者の方々が働く事を通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化のためにも、町としてできる支援をしていきます。

「公園管理事務所のトイレを洋式化できないか」との事ですが、小学校の一部や公共施設も洋式化されて

いない施設もありますので、整備の優先順位も考慮しながら検討してまいります。

再質問 東神楽町の福祉や環境美化を陰ながら支えてきたのは高齢者事業団であります。

さらなる高齢化の進行により多種多様な要望を地域で対応していくことも大切なことではありますが、まだまだ全体的な活動にいたってはいません。

事業団も会員が37名であり、高齢化が進み、後継者が不足している状況です。

計画策定中の地方版総合戦略の中に、「花の町の再興」や「東神楽町景観条例」の策定を目指してありますが町民の理解と協力が必要となります。

公園の環境整備や公共施設の景観美化を下支えする機動力のある組織が高齢者事業団であるとしたら、今後、

増加する要望への対応に不安が感じられます。

近隣町での高齢者事業団の活動内容を調査して参りましたので紹介します。

町村によって事業団のあり方が異なっていますが、それぞれの組織の考えや、行政の方針によって違ってくると思えます。

美瑛町や当麻町は地域のニーズに応えながら事業種目と量を拡大しつつ会員に支給される分配金が生活費に充当できる規模まで大きくなっています。

東神楽町において、今後多様化する要望に応えていくための機動力のある組織を確保することが必要であると思えますが、いかがですか。

町長再答弁 地域における高齢者事業団のあり方について、今後考えていかなければならないと思っております。労働力としての組織、生きがいとしての事業団、それぞれの役割を担っていく中で環境整備の中で大きな役割を果していただいておりますので、今後の会員増に対するアクティブシニアの取り込みも含めて研究をしてまいります。

町村名	会員数 名	年間事業 収入 千円	時給 円	最多年収 一人当千円	町助成金 千円	備 考
東神楽町	37	36,000	800	700	300	
東川町	57	23,600	800	700	760	町開発公社有り
美瑛町	183	121,000	840	1,500	2,000	町助成金返上予定
当麻町	165	182,000	850	2,200	1,000	町外の委託も受けている



ポン川倒木処理作業



水路清掃作業

伊藤 一乗 議員



問 東神楽町の東聖・ひじり野、志比内地区の今後の防犯対策は

答 中央地区新栄緑地の東側角地を予定地として、新設交番の早期実現と町の安全確保に努める

質問 8月7日の議員協議会で交番設置予定地の提示がされましたが、駐在所の統廃合が決定的となった今、一日も早く管轄警察署に対する承認を求め、行政として地域住民の生命・財産を守り、安心・安全な環境づくりのための具体的な防犯対策の見解を求めます。

町長答弁 当町では、8月12日旭川東警察署長に対し新設交番予定地とともに、早期の実現を要望しております。

また、警察官の立寄り所設置については、所轄警察署及び町内の関係団体と連携しながら協議を進めてまいります。

再質問 地域の防犯対策は、見守り体制の確立が最も効果的と考えられますが、全国各地域で多く普及・設置されているのが防犯カメラであり、普及の要因は、低価格にあるものと思われま

す。犯罪、事故の検証や防犯的にも効果的であることは承知のとおりであり、是非検討されたい。

町長再答弁 防犯カメラの設置については、次年度に向けて検討していきたいと考えます。



交番設置予定地新栄緑地

東神楽町の小・中学校における教育教材・タブレットなどの導入状況は！

質問 今、各自自治体の小・中学校における教育教材、タブレット型パソコンを導入してICT教育に取り組む教育現場が増加傾向にあります。

当町の電子教材の導入状況及び課題等について回答願いたい。

教育長答弁 電子教材等の導入は、

3年計画で特別支援学級を含め、すべての学級数分の液晶テレビ、実物投影機を導入することにしており、2年目の今年度実績は、液晶テレビが35台、実物投影機が31台です。タブレット型端末は、東聖小に21台導入しており今後、これらの効果を見極めながら実践研究に取り組んでおります。

課題としては、200台に上るPCの操作システム更新期間が迫っており、これらを含めて電子教材の計画的導入を進めたい。

再質問 私は、小学生数人にPCと先生の授業とどちらが楽しく易いか、について尋ねたところ理解度については、大半が先生による授業が解りやすいとの回答でした。

最近では、メールなどによる活字離れが著しく、感情や感動、理解させる心が失われている。

しかし、PCは教育教材として不可欠である以上、導入整備を進め教育レベルの向上に取り組んでいただきたい。

教育長再答弁 児童・生徒に対して、どのような学習活動をするかが基本であり、教材の活用方法を研究しながら、授業の内容、教育活動の向上に努めていく考えであります。

大門 登議員



問 デマンド交通の促進について

答 平成28年4月から運行を予定しています

質問 デマンド交通を進めるに当たって、3点お伺いします。

1点目、どの程度、調査と研究が進められているのか。

2点目、地元ハイヤー業務に委託する考えはあるのか。

3点目、最終判断の時期はいつか。

町長答弁 現在のスクールバスでの便を現行の路線を基本路線としたうえで、予約制によるデマンド運行の準備を進めており、平成28年4月から本格運行を予定しています。

ハイヤー業者委託は考えていません。

再質問 地域住民や高齢者の足を確保し、住み続けられるためにも、バスより便利でハイヤーより安いデマンド運行を住民ニーズにあった運行の検討が必要である。

民間でやれる事業は民間にまかせ、活性化を図る事になると考えますが、再度、町長の考えを聞かせて下さい。

町長再答弁 昼間はデマンドで区域は戸口に近いところと考えています。冬場における運行は雪の状況を検証しながら進めていきたい。

民間委託は現段階では考えていませんが必要になれば検討します。

花のまちづくり条例について

質問 花のまちづくりを推進するために、「花のまちづくり条例」を計

画していますが、その進捗状況は、又、任期も残すところわずかになりました。再度東神楽町のまちづくりのために尽す考えはあるのか。

町長答弁 条例は第4回定例会に提案する予定です。

町長に就任して3年半が経過し残りわずかとなりましたが、私の果すべき使命を十分に考え、適切な時期に判断したいと思えます。

再質問 東神楽町の発展に前向きな考えですが、臨時会又は第4回定例会かいずれの時期に表明するのか伺いたい。

町長再答弁 今後については私のほうで決断していきたいと考えます。

夏まつりについて

質問 第45回花まつりは、好天に恵まれ、清水アキラ親子、松村和子の歌謡ショーで町内外の観客で賑わいました。しかしながら、後方の観客は見えないので大型スクリーンの設置は考えていないのか。

又、フラワーパレードの各賞が偏っている等多数の町民から聞きま

した。町長の見解を伺います。

町長答弁 本年度も2万人を超える方々が来場され、楽しんでいただきました。大型スクリーン設置は場所と費用の問題、入場料無料の野外イベントでは難しいと考えます。

フラワーパレードは10チーム243名の参加がありました。各賞の仕事を花まつり実行委員会で検討します。



花まつり「清水アキラ親子ショー」

再質問 答弁では無料だから大型スクリーンを設置する必要はないといわれていますが530万円の税金を投入している訳ですから、リース等で検討できないか。又フラワーパレードは仮装パレードで募っているが、浴衣やはんてんで統一してはどうですか。又、町から助成金をもらっている団体は賞から除外するという考えはありませんか。

町長再答弁 確かに見づらいのは事実です。大型スクリーンを設置するのは難しいですが他の方法を検討して参ります。

フラワーパレードは多くの町民に参加していただき、花まつりを楽しんでいただくために、審査方法や賞のあり方を関係機関と検討して参ります。

窪田 功議員



問 ひじり野の道路に対して
速度規制を

答 信号機や規制標識の設置
は町の権限でできない

質問 私はひじり野8区及び14区の住民から要望があり、現地に調査をした結果、北1条5丁目から7丁目までの道路の交通が非常に多く、速度規制が必要と考えております。朝夕の通勤車両が回り道や、信号のない道路として非常に多い為速度規制に取り組んでほしいのです。お考えをお聞きます。

町長答弁 公道における速度規制を含む信号機や規制標識の設置は町の権限で規制や設置をすることはできません。そのため町では、毎年交通安全施設の整備要望を旭川東警察署に要望を行っております。町として、注意を喚起する看板等を順次設置して交通安全の確保に努めております。

再質問 あの通りはT字交差点が多く一時停止の標識看板がない為、車の速度が速く危険な道路です。冬道になりますと道路幅員も狭く、事故が心配されます。警察が設置するのを待つのではなく、町で注意喚起をする、看板設置を行っていただきたいと思えます。事故が起きてからでは取り返しのできないことになり、早急な対応を是非実施されることをお願いし、ご見解をお伺いします。

町長再答弁 私どもの町で、町の交通安全協会、そして関係団体含めて取り組んでいるところでございませ



ひじり野団地

す。さらに安全で、住みやすい町にするにはどうするか、私どもも、それから地域の皆様、関係団体の皆様とも連携しなければいけないということ、私どもの方で今後設置できるように考えていきたいと思えます。

**高校生のバス通学費に
対しての補助金について**

質問 我町の高校生は、ほとんどの生徒はバスによる通学であり、その交通費が高校にもありますが、大変な金額で父兄の負担が非常に大きく生活に困難をしている状況にあると伺っています。以前、議会において町長は、今後検討するとの話がありました。その後どのような状況にあり検討しているのか、お伺い

たします。

町長答弁 本町内に高校が存在しないこともあり、通学費をはじめとして高校生等がある家庭の経済的負担は大きいものがあると理解をしているところであり、高校通学費の助成につきましては、対象者や内容等どのように支援が良いか、財源の確保といった制度の継続性や通学費以外での支援方策はないかなどの制度設計に向けた調査研究を行ってきたところであり、今後、高校生のある家庭の経済的負担の軽減を優先的に考慮して、準要保護児童生徒就学援助事業等に準じた制度による通学費等の支援について、財源の確保等の見直しも含めた検討を進めてまいります。

再質問 高校生のバス通学の対象とされるのは、低所得の家庭や母子家庭の方が対象であると思われ、全学年ということではなく、一年生学生から順次対応して支援を実施に取り組んでみてはいかがでしょうか。

補助金の額は、財源の確保がまず先決かと思えます。町長が選挙に出馬されるのであれば、公約に取り上げてくださることをお願いします。

町長再答弁 高校生の通学支援についてどのような形で助成できるか考えていきたいと思えます。財源等を含めて検討していきます。

山口千春 議員



問 やはり期日前投票所をひじり野に設置する必要がある

答 来年の参議院選挙から取り組めないか検討する

質問 過去のデータを取り寄せましたが、期日前投票を行っている有権者の割合は圧倒的に投票所のある第2投票所の方が高くなっています。これらの差は投票における利便性の差が原因としか考えられません。

町長答弁 来年の参議院選挙では選挙権の年齢が18歳以上となりますし、高齢者や身体の不自由な方の利便性を考え参議院選挙から取り組めないか検討しているところです。

再質問 他の自治体を見ても必ずしも全期間開設していない。短縮日程でもよいからぜひともひじり野に期日前投票所を設置して欲しい。

町長再答弁 期間の短縮、時間の繰り上げ等対応出来るので選挙管理委員会と検討していきたいと思えます。

賞罰及び賠償審査委員会の結論は

賞罰及び賠償審査委員会の結論は

質問 公社関係の裁判の敗訴という結果、関係者に対してどのような処罰をするかを賞罰及び賠償審査委員会で審査している第2回定例会で答弁がありました。その後議会にも住民にも一切説明がありませ

ん。結論が出ているならばどのような内容でしょうか。

町長答弁 委員会での審査の結果、処分には至らないという結論が出され、処分をしないということ以最終決定をしました。

再質問 職員の処分をしないというのであれば今回の件について誰が責任を取るのでしょうか。裁判で完敗して実務者、担当者に責任なし処分なし、組織のトップも処分なしということでは成り立たない。職員に処分をしないというのであれば町長しか

敗訴の責任を取る人がいないはず。

町長再答弁 訴訟の追行については私の責任ですが、民事訴訟ですので敗訴ということが全てに責任を取るといことが適当とは考えません。

町政続投の意思について

質問 町長の任期も残すところあと5か月余りとなりました。多くの住民からはぜひ続投をという声が多くを占めていると感じられます。

しかし、町長自身から意思表明が未だにありません。町長の考えを聞かせていただきたい。

町長答弁 まずは任期中引き続き町長としてその職責を全うし、東神楽町をよりよい町にするため専心努力するつもりです。今後については適切な時期に判断するつもりです

教育上の諸問題、文科省通知に対して町の対応及び見解は

質問 体育の授業、運動会などで組み体操をしてその巨大化を競う傾向がありその危険性が指摘されてい

ますが町の学校では行われていますか。

部活動における教員への過重な負担が問題となつていますが、部活の顧問は本人の希望、適性を考え割り当てていきますか。盆と正月以外休みの無い状態の教員はいませんか。

紫外線対策として日焼け止めの扱いはどうなっていますか。W H Oも学校での対策を求めています。性同一性障害や性的少数者に対するきめ細やかな対応をするよう文科省より通知がされています。

現時点ではそのような児童生徒はいないようですが相談体制等は出来ていますか。

教育長答弁 組み体操は本町で取り入れていません。部活動については教員本人の希望適性を考慮し顧問の教員の過度の負担にならないようにしています。日焼け止めについては小中学校で規制はしていません。体育などの長時間にわたる屋外での活動においても紫外線対策の点から配慮をしています。

性同一性障害に関わる児童生徒は該当児童生徒がいる場合対応出来るよう5月早々に校長会議、教頭会議で通知してます。養護教諭などによる相談体制を整備しました。

森 國孝芳 議員



問 公園施設の今後の整備方針は

答 基本的に整備済み

質問 ひじり野西公園がどのように整備されるかについて地域住民が関心を寄せています。今後の整備方針を示してください。

町長答弁 すでに整備が完了し、計画的に遊具の更新、修理を行っています。

再質問 ひじり野西公園については陽射しを避けるような樹木も少なく、子どもを遊ばせにくいという声があります。宅地単価と変わらない値段、坪5万5千円ほどで公園用地を買ってしまった。だから施設整備できなかつたのではありませんか。

さらに、公園用地が商業地であるアルティモール敷地の単価、坪4万8千円ほどより高かつたのは不自然ではありませんか。

町長再答弁 ひじり野西公園用地は適正な単価で取得したと考えています。

町補助金の取り扱いについて

質問 町の補助金は民間事業の安定的推進の確保という目的からして、長期的、継続的な交付は趣旨になりません。町長はどう考えますか。

町長答弁 議員指摘の通り、補助金については、長期的かつ継続的なものはなじまないと考えています。必要に応じて補助を打ち切るなどの

の対応を検討します。

農業振興対策について

質問 とりわけ後継者対策が急がれます。町長の方針を示してください。

町長答弁 新規就農は相当な自己資金、融資を必要とします。よって、法人に就職するなどして農業技術を磨いた上で自立していくような仕組みが考えられないかと思っています。

質問2 地場産野菜の直売所が増えています。新鮮野菜に対する消費者の需要もあります。積極的な支援策が必要と思われませんが、町長の考えを示してください。

町長答弁 今のところ、販売促進用品や新品種の種の配布、加工技術などの勉強会を開催しています。今後は直売所間の交流や消費者との交流を深められるような取り組みを進めます。

質問3 農家から「町長は農業を基幹産業として捉えていない」など、不安不満の声が上がっています。どう考えていますか。

町長答弁 議員指摘のところはありますが、自分は農業を町の基幹産業として捉えています。今後は地域の課題や現状を把握し、取り組みをすすめたいと考えています。

敗訴にかかる再発防止及び賠償金について

質問1 先の裁判で町の債務不履行が認定され、敗訴し、賠償金も払ったのは厳然たる事実です。再発防止のためにも原因を糾明し、責任の所在を明らかにしてください。

町長答弁 事業の執行体制を十分に整えられなかつたこと、町と公社の間で十分な調整が図られなかつたことが原因です。

再質問 事業を担当した職員の行為が原因で今回の裁判になりました。この職員は適切な仕事をしたのですか。それとも悪いことをしたのですか。

町長再答弁 法令遵守に力を入れています。今回は不適切な事案だった。と思っっています。今後はこういっただけでなく、しっかりと努めます。

質問2 裁判の敗訴した結果、賠償金を払い、無駄に多くの訴訟費用も支払い、そして弁護士費用も余分にかかつた。であるのに、「職員は処分しません。誰も責任をとりません。」それが山本町長における「法令遵守」ですか。

町長答弁 訴訟の追行責任は私、町長にあります。

中尾豊孝 議員



問 ひじり野地区にバスセンターの設置を

答 ふれあい交流館前など敷地の確保が可能などところでは、バス待合所の拡張整備も検討します

質問 東神楽町立中学校には、ひじり野地区から通学する生徒が約20名余いると聞いております。夏場はまだしも、冬場の悪天候時に通学生徒のバス待ちをする場所が、一般バス停留所しかありません。吹雪の時など、バス待ちする生徒のためにバスセンターの設置の考えはないのか。

町長答弁 現状では、各バス停留所に待合所を設置しているところではありますが、特に通学時間帯には待合所に入ることが出来ない多くの生徒がいることは承知しています。しかしながら、現時点では、ひじり野1条1丁目目のバス停が利用する生徒が最も多い場所であり、今後1条7丁目から10丁目目のバス停に移行していくと推測されます。バスセンター設置の敷地確保が困難であること、東神楽中学校の生徒用に運行している学生対策用便で待ち時間の短縮を図れることなどからバスセンターの設置は考えていませんが、敷地確保が可能などところでは、バス待合所の拡張整備も検討して参ります。



ひじり野バス待合所

スプレー缶・ボンベの回収方法は

質問 環境省は、2009年度以降「市民がスプレー缶・ボンベの穴開けはしないようにすることが望ましい」と指導していますが、東神楽町の考え方を聞かせて下さい。

町長答弁 東神楽町では、20年ほど前にカセットボンベが原因と思われるゴミ収集車の火災が発生してあります。全国的にスプレー缶・カセットボンベなどの穴開け作業による火災が発生していることを受け、収集業者と協議し、昨年4月からスプレー缶・カセットボンベなどはすべて「有害ゴミ」として収集し、金属の資源ゴミとしてリサイクルしています。穴開け作業の危険性については、広報誌・ホームページ・毎年のゴミ処理無料券配布時に周知を図って参ります。

プレミアム商品券の経済効果は

質問 プレミアム商品券のアンケート内容と東神楽町商工事業者への経済効果について、聞かせて下さい。

町長答弁 プレミアム商品券は、町内の消費喚起と地域経済の活性化、観光振興を図るため国と北海道の交付金を活用し、商工会と共に進めております。プレミアム商品券のアンケートは、現在回収中で結果は未だ

出ていません。プレミアム商品券の発行総額は、1億1400万円となっており、町内商工業者に相当の経済効果があると考えています。

国営緊急農地再編整備事業の進行状況について

質問 東神楽町は、河川改修事業や地域高規格道路の整備が関係しており、他市町村に比べ進行状況がわるいようですが、詳しく聞かせて下さい。

町長答弁 国営緊急農地再編整備事業は、地区調査3年目となっております。当初約2400ヘクタールの計画でしたが、稲荷川・八千代川の改修計画や道営事業の受益面積約4100ヘクタールが事業困難な土地として除外しております。事業の推進にあたりましては、合同推進室を中心に、期成会並びに推進協議会において、経営意向調査の実施・地区分割・換地校区・工事費負担・夏期施工など具体的内容の検討・協議を重ねながら進めております。本事業は、地域の合意形成をもつて、地域全体で取り組まなければならない事業でありますので、今後とも上部組織との連携・協議を深める一方、事業推進に向けて各団体と連携を更に強化して進めて参ります。

生 出
栄 議員



問 社会福祉関係の5点について伺う

答 今後も情報収集に努めさらに前進させます

質 問

- ① 介護保険法の改悪による、要支援者の保険は不しによる町独自策の準備と体制の内容を伺います。
- ② 介護職員は足りると考えるか。資格取得助成の修了者は何人になっているのか。
- ③ アゼリアハイツの雨漏りはいつまでに直すのか。築後何年目と増築回数、大規模改修回数、屋根改修回数を伺います。
- ④ 新町公住の建て替えに合わせて、福祉エリアと居住エリアの連携施策は取れませんか。長野県の先進例を研究してください。
- ⑤ 子育てしやすい街としての新しい施策はありませんか。

町長答弁

- ① 平成29年4月1日から事業の開始に向け、地域ケア会議での現状把握、課題の整理と共に町社協と検討会を開催し、検討に入りました。当町に合った事業を進めます。
- ② 現在98名になっています。
- ③ 築後28年経過中、外壁、屋根改修は行っています。
- ④ 増築は、4回行っています。今後、長寿命化を考え、修繕、改修や調査を分けて考え町社協と協議を進め対策を講じます。
- ⑤ 高齢者が安全、安心して居住できるバリアフリー化の整備を行います。

す。シルバーハウジングまでは予定していませんが、緊急通報システムの設置が可能か検討します。

⑤ 子育て支援は、まちづくりの重要課題として位置付けて、今後も情報収集に努め、どのような支援が必要か、実現できるものは何か等、安心して子どもを産み育てることができるまちづくりを更に進めてまいります。



新町公住建替予定地

再質問

車イス対応、センサー付緊急通報システム、補聴器が聞こえ易くなる、磁気誘導ループ、共同玄関の自動ドア化等、最新技術の公住にする考えはありませんか。

町長再答弁

今後入居者の状況に応じては、最初から設置した方が良いとか、新たなバリアフリー化等、先進事例等も含めて研究してまいります

米どころ日本一の

北海道の一員、東神楽を

質 問

良食味の米どころ東神楽を

目指して頑張る町内農家を応援する施策をどう考えるか伺います。

町長答弁

小袋対応、真空包装については、一部取り組みを進めています。今後の方向性は非常に重要と考えています。JAの第7次農業振興5ヶ年計画の項目に挙げられている事業もあるので、関係組織とタイアップして取り組みを進めます。

町長は解決済みの事件というが

質 問

懲戒免職にした職員の個人所有の私物を、なぜ返さないのですか。理由と、いつまで返すつもりか。

町長答弁

懲戒免職にした職員の私物をなぜ返さないかということについては、プライバシーに関する事もあるので、答弁を差し控えます。

再質問

役場の中で起きている事です。処分決定の前に机を片付けて、私物を返さないで解決済みとはならないし、返さない方が地方公務員法違反となりませんか。当時だれの命令で行った行為なのですか。いつ返すのですか。お聞かせください。

町長再答弁

返す準備はできているので、いつでも返せるだろうと判断しています。

決算審査特別委員会

質疑応答



山口 千春委員長

総務課

Q 職員の時間外勤務手当が、17,492,873円は人数的にも、課によって集中しているようですが、妥当な出費でしょうか？

A 特に課によって業務が集中する時期があり、税務課・総務課・選挙事務があります。当然、年間的に非常に多くなる時期がそれぞれ出ると考えております。又、人事配置にも配慮しております。

Q 正規職員と臨時職員の割合を

教えてください。

A 正規職員には特別会計を含め123名です。臨時職員につきましては、保険適用の方が50名、短期の方が74名となっております。

まちづくり推進課

Q ひじり野の防犯灯の設置事業は完了したと考えてよいのですか。

A おおむね事業としては完了したと思っております。要望があるところには個別に対応したいと思っております。

Q 東京東神楽会の活動補助金に5万円あるが、東京東神楽会は昨年度、どういう活動状況だったのですか。

A 年に一度の総会と10月に行われている東京ふるさとフェアへの出店となっております。そこでは東神楽の物産の販売、キャラクターグッズの販売等、町のPR活動を行っております。



東京東神楽会「北海道フェア」即売会

Q 水銀灯のところを農村地帯にまだ相当残っているが、電気代も高い。LED化を継続して行うべきと考える。

A 全町的にLED化を進めることが必要だと思っております。

税務課

Q 委託費として、3,128,907円ですが、これはどこになにを委託しているのですか。

A 固定資産評価替え事業で、土

地評価鑑定業務委託料で「中央鑑定サービス」54,000円、土地評価路線価業務委託料で「北海道朝日航洋」に1,998,000円、その他税務事務費で各種保守点検委託料・地図情報システム更新委託料です。

くらしの窓口課

Q 蜂等駆除事業の委託料146,880円ですが、相当数のスズメ蜂等の駆除があったのですか。

A 蜂の巣ですが、スズメ蜂の巣が主ですが、7件・小学校等のカラスの巣4件です。

健康ふくし課

Q 社会福祉協議会の事業費中、指定管理者分は、どの様に算定しているのか。

A 交付税分と合わせて、個別の算定基準を設けて委託しています。

Q おたふくは任意予防接種ですが、大人になって、帯状疱疹の原因

とも言われています。定期に指定される前でも我町独自策として実施してはどうですか。

A 1/2補助で、受けた方が良いと保健指導の中で行ない、任意予防接種は、あくまでも強制ではありません。



農業委員会

Q 今後の法律改正にともない町長の任命制になる中で、現状の報酬を上げる事はできないか。

A 農業委員の報酬は特別職報酬審議会で決めていきますが、近隣町の額を参考に検討して参ります。

産業振興課

Q 農業後継者の花嫁対策は進んでいるのか。

A 地域で結婚を考えようと講演会を開催し、対象世帯の方々に考えを聞きながら進めて参ります。

Q 農畜産物処理加工施設の衛生対策はしっかりとされているのか。

A 加工施設の廊下とトイレは業者委託で加工室の床も状況をみなが

ら業者委託で清掃をしています。調理器具、機械類は利用者が清掃する事としています。衛生管理には注意して参ります。



農畜産物処理加工施設

建設水道課

Q 総合体育館の屋根のサビはいつまで放置するのですか。

A 今年度は、増築部分との接合部分の雨漏りを直します。

Q 花の育苗センターの担当職員研修者及びスキルアップは確保されているのか。

A フラワーマスターの資格を取得し、花づくりに励んでいただいています。今後、民間団体の研修も考えて行きます。



東神楽町育苗センター

Q 花の駅（道の駅の東神楽版）の話の中で、指導的立場も必要になるのではないかと。

A 今後花の駅とか育苗センターが一つの核として、大切な部分もあるので研修をかさねる必要があると考えます。

教育推進課

Q スーパー食育スクールは、現在助成を受けて、取り組まれております。そのあと助成がなくなった後、継続してスーパー食育スクール事業を推進していくのか。

A スーパー食育スクール事業は、26年、27年、2ヶ年東神楽小学校を指定校として行っております。来年から本格的に全ての学校においてこ

の2年間で検証され、効果、成果があるといった、食育の授業、給食指導であったり、引き続き、この結果を受けて、食育の向上を図ってきたいと、考えております。

子ども未来課

Q 総合体育館の屋根雨漏りです。タン茶色く腐食しています。教育部局として維持管理してるところが早く対処要求しますか。

A 屋根の改修につきましては、一部雨の状況で雨漏りがしているという状況がございまして、今回の補正で一応調査と修繕を上げさせていただきます。



これっと・総合体育館



山本 進 町長

町行政報告

総務課

- 7月1日 墾田碑記念式典開催 48名参加
- 8月18日 東日本大震災の被災者支援事業で2家族7名を迎え2泊3日で北海道の夏を満喫していただきました。
- 8月31日 定例表彰式開催 公益表彰1名、叙勲及び感謝状の披露

まちづくり推進課

- 7月16日 台北駐日経済文化代表処札幌分処、陳処長夫妻来町 台湾との交流について懇談
- 7月18日 第2回世界料理教室開催12名参加 台湾料理交流
- 8月2日 花まつり会場にて台湾文化を紹介するブース設置
- 9月1日 東神楽応援寄付制度（ふるさと納税）をスタート

健康ふくし課

- 8月5日 戦没者、功労者追悼式開催 119名出席

産業振興課

- 6月28日 フラワーフェスタ2015ひがしかぐら森林公園まつり、森のゆ花神楽まつり開催
- 8月2日 第45回ひがしかぐら花まつり、第37回商工夏まつり、第11回町びと楽芸会開催
- 8月11日 THEサッポロビアガーデンふるさと応援PRステージ出場

水野和男 教育長

教育行政報告



教育推進課

- 7月28日 中体連全道大会出場 陸上競技 男子7名、女子5名
四種競技 三浦徹大さん5位を入賞
- 8月5日 ALT・外国指導助手ティンア・レベッカ・キャサリン（ニュージーランド）着任
- 8月19日 2学期開始 東神楽小学校4名転出 196名、東聖小学校7名転入・1名転出 442名、東神楽中学校1名転入 375名。
- 8月29日 東神楽中学校吹奏楽部は北海道吹奏楽コンクールで金賞を受賞

地域の元気づくり課

- 7月12日 上川管内中央部文化団体連絡協議会開催
- 8月8日 各地区盆踊り開催。8月8日東聖地区、9日忠栄地区、14日志比内地区、15日中央地区
- 9月9日 通学合宿開催（小学校高学年）ふれあい交流館

社会体育

- 7月5日 第29回町民ふるさと運動会 優勝 忠栄チーム
- 7月19日 B & G北海道ブロック・スポーツ大会 剣道団体3位、中学校個人の部で準優勝

図書関係

- 7月30日 学校図書協力員研修会開催

こども未来課

- 8月19日 2学期始まる 東神楽幼稚園47名、東聖こぼと幼稚園62名、中央保育園104名、花の森保育園137名
- 9月5日 中央保育園運動会、9月6日 東聖こぼと幼稚園、9月12日 花の森保育園

第3回定例会 主な議案

意見書の提出

第3回定例会 平成27年9月16日～9月17日

9月17日第3回町議会定例会に於いて、次の意見書1件を可決し、政府ならびに関係行政庁に提出しました。

一、林業・木材の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

項目	内容
補正予算	
一般会計	歳入・歳出それぞれ2億8,216千円増額
国民健康保険	1,048千円
水道事業会計	水道費用671千円増額
条例の改正	
手数料徴収条例の一部改正	マイナンバー制度導入の為(再交付手数料)
個人情報保護条例の "	国道の事業推進上、本人利益優先時に限る改正
北海道市町村職員退職手当組合格約の一部変更	} 組織の構成団体の変更による変更
北海道町村議会議員公務災害補償等規約の一部変更	
北海道市町村総合事務組合格約の一部変更	
同意	
教育委員会委員の任命の件	猪狩智子氏 同意
固定資産評価審査委員会委員の選任の件	桑原義彦氏 同意
報告	
財政健全化判断比率及び資産不足比率	条例に基づき22件 1,732千円を放棄 運動会用花火打ち上げ準備中の事故 損害賠償額40万円
債権放棄の件	
専決処分件	
選挙	
選挙管理委員及び補充員の選挙	選挙管理委員4名 補充員4名

議会の動き (6月19日以降)

議長、議員等

開催日	開催場所	会議の名称、内容等	出席、参加者
6月23日	花神楽	27年度町政懇話会	議長
28日	森林公園	フラワーフェスタ2015	"
29、30日	美深町	上川町村議会議長会役員会	"
7月1日	義経台	壱田碑記念式典	議長、議員
7日	札幌市	全道町村議会議員研修会	"
9日	福祉会館	第2回大雪分会消防訓練大会	"
13日	委員会室A	行政視察(新十津川町議会)	議長
8月19日	札幌市	議会広報研修会	議員(広報)
20日	美瑛町	三町議会議員交流会	議長・議員
21日	愛別町	上川中央部市長議会議長会定例会議	議長
31日	大会議室	定例表彰式	議長・議員
9月4、5日	東京都	東京東神楽会	副議長

委員会

開催日	開催場所	会議の名称、内容等	出席、参加者
7月1日	委員会室B	議会広報委員会(第5回)	委員長、委員
9日	"	議会広報委員会(第6回)	"
16日	"	議会広報委員会(第7回)	"
8月7日	" A	議員協議会(第12回)	議長、議員ほか
9月11日	" B	議会運営委員会(第7回)	委員長、委員、議長
11日	議員控室	議員協議会(第13回)	議長、議員ほか
16日	委員会室A	総務厚生常任委員会(第6回)	委員長、委員、議長
16日	" B	文教産業常任委員会(第4回)	"
17日	本会議場	決算特別委員会	委員長、委員
17日	議員控室	議員協議会	議長、議員ほか

第4回臨時会

日時 平成27年8月7日
平成27年度東神楽町一般会計補正予算

議案 東神楽町議会議規則の一部を改正する規則

内容

歳入の主な補正

地域ふれあいプレミアム付商品券発行促進交付金 740万円

歳出の主な補正

プレミアム商品券事業 740万円

中体連大会参加事業支援 125万4000円

生涯学習推進事業 69万6000円

常任委員会 活動報告

広報常任委員会

全道議会広報研修にて

初めて議会広報誌の診断を受ける

8月19日、札幌にて全道広報研修会に全員で出席しました。



全道議会広報研修会

109町村・574名が参加する中でグラフィックデザイナー長岡光弘氏の講義「議会広報誌の表現基本」を受けました。

午後より参加町村の中から9町村が広報誌の診断を受けました。

東神楽議会だよりも7番目に診断を受け、全体的に良くできた広報誌との評価を受けました。

今後とも、読みやすい、読んでもらえる広報誌作りに励んで参ります。

総務厚生常任委員会

政務調査報告

9月30日から10月2日の日程で政務調査を行った。はじめに、千葉県芝山町の第三セクターで営業している「空の駅風和里しばやま」を視察

研修する。店長の小林八洲彦氏と芝山町まちづくり課小川正明係長が当施設のコンセプトや開業から現在の流れ、さらにはこれからの課題など細かく丁寧に説明をしていた。店内では地場産野菜をメインに取り揃え、足りない野菜は全国から取り寄せるなど、品揃えが豊富でした。ビュッフェ方式のレストランでは地場産野菜を使った料理が大変好評で休日などは2時間待ちの繁盛とのことでした。

次に、代々木公園で行われた「第27回北海道フェア」の準備と販売の手伝いを体験しました。毎年、東京東神楽会の皆さんが東神楽町産米を中心に当町企業の商品などをメインに販売しています。準備日を含め4日間もあり大変な作業です。東京東神楽会の皆さんに感謝いたします。



北海道ふるさと会主催「北海道フェア」東京東神楽会即売会

平成27年度

町村議会新任議員研修会

7月21日(火)北海道水産ビルで行われた、北海道町村議会議長会 新任議員研修会に参加しました。

27年度、一斉地方選挙・改選を含め初議員数は256人(23・8%)で現職議員の約4分の1の新人議員が誕生したことになります。

当日は、全道80町村の新任議員が一同に会し、北海道町村議会議長会の事務局長、村川寛海氏により「議会の基本使命」や「議会の進め方」等の説明を受けました。

質疑応答では活発に意見がかわされ、議員は「全住民の代表者であること」の基本使命に気持ちを新たにしたい、議会に反映して行かなくてはと強く思い、新任議員研修会を終了しました。



竹久美紀恵議員

上川・留萌管内

女性議員研修会

10月9日 比布町にて、第20回上川・留萌管内 女性議員研修会が行われました。

管内・女性議員16名(うち新人3名)が参加し、上川農業試験場での「ゆめぴりか米」の品種改良の様子や比布地場産のいちご(赤い妖精)種の高設栽培などを視察しました。

交流会では、美深・剣淵のOB、2名も参加し、女性議員の活動報告や情報の交換を行いました。

現在4名が副議長として活躍していますが、まだ、女性議員のいない市町村もあり、これから多くの女性の参入を願う、議員の向上と、さらなる活躍を誓い研修を終了しました。



議会広報常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 渡辺 一志 |
| 副委員長 | 竹久美紀恵 |
| 委員 | 山口 千春 |
| ” | 窪田 功 |
| ” | 中屋 豊孝 |
| ” | 生出 栄 |

寄付行為の禁止

議員は、選挙区内でお金や物を送ることや文書による挨拶行為など法律で禁止されています。

また、町民有権者が寄付を求めてもいけません。ご理解をお願いします。